

令和6年度 特許調査実践研修 カリキュラム

月日	時刻		研修科目	講義内容	講師
	開始	終了			
8/26 (月)	9:50	～ 10:00	オリエンテーション		(独) 工業所有権情報・研修館 知財人材部 事務局
	10:00	～ 12:00	特許分類体系の概要	特許分類には、国際特許分類 (IPC) を中心として、それを細展開した日本独自の分類であるFI、Fターム、そして、欧州や米国など多くの国や機関が採用しているCPCなどがあります。 IPC、FI、Fタームを中心に、分類の基礎について解説いたします。	大阪工業大学 大学院 知的財産研究科 教授 榎本 吉孝
	12:00	～ 13:00	昼休み		
	13:00	～ 17:00	特許文献サーチ戦略 (特許審査基準と特許文献検索の実際)	進歩性の判断を考慮したサーチについて、審査基準の考え方と併せて解説します (2時間)。 続いて、発明のポイントや権利の広がりやサーチとの関係 (1時間)、関連する特許文献のたぐり寄せ (1時間) について、解説いたします。	
	17:10	～ 18:10	社内での特許情報の活用	社内で特許情報を活用する様々な場面を想定して、特許調査 (情報収集・分析) の役割や重要性について俯瞰して整理します。	
8/27 (火)	10:00	～ 10:45	特許調査に関する講師からの解説	・ J-PlatPatでの検索 ・ 検索レポートの作成 について、講師から解説し、INPITが提供するJ-PlatPatでの特許文献の検索デモをご覧ください。	
	10:45	～ 12:15	特許調査 (実習)	【特許調査 (実習)】 与えられた課題について、検索レポートの作成を経験していただきます。 この講義で作成いただいた検索レポートを基に翌日にグループディスカッション (調査結果討論) をしていただきます。	
	12:15	～ 13:15	昼休み		
	13:15	～ 17:45	・ 特許調査 (実習) 続き ・ お悩み相談室	【お悩み相談室】 本研修の特許調査や、日頃の特許調査実務でのお悩み事など、マンツーマンで講師にご相談いただけます。是非ご利用ください。	
8/28 (水)	10:00	～ 12:00	グループディスカッション (調査結果討論)	実習で作成した各自の検索レポートを参照しつつ、効率的かつ漏れのない検索手法について班ごとに検索レポートを作成いただけます。	弁理士法人栄光事務所 弁理士 木村 伸也 東海大学 総合科学研究所 URA 弁理士 山田 繁和 大阪大学大学院法学研究科 准教授 岡本 健太郎
	12:00	～ 13:00	昼休み		
	13:00	～ 13:50	(続き)		
	14:00	～ 17:20	各班からの発表と調査結果討議	班ごとに作成いただいた検索レポートを発表いただきます。その後、受講者からの質疑応答、講師からのフォローアップにより検索理論の観点から理解の定着を図ります。	
	17:20	～ 17:30	事務局からの連絡		

※カリキュラムの内容、時間配分については、変更になる場合があります。